

ももぐみ 10月

木々の葉が色付き始め、秋の深まりを感じる頃となりました。戸外に出て、体をたくさん動かす事を楽しんでいます。

気温が低くなり、体調が崩れやすい時期にもなりました。健康面にも気を付けながら、遊びを楽しんでいます。



身近な生き物に触れています

園庭に出ると、トンボを見つけて「おった！」と指を差しをしながら嬉しそうに言う子ども達。トンボが飛んでいく様子を見て「飛んでった〜！」と追いかけたり、観察する姿も見られますよ。年上児が捕まえたカエルと一緒に見て身近な生き物に興味を持ち始めたようです。

これから秋が深まり虫の声や葉の色付きなど季節の変化を楽しみつつ、身近な生き物に触れ親しみをもち楽しんでいこうと思います。

おった！



一緒に楽しいね

春先と比べ、積極的に友達と関わろうとしたり、一緒に遊びを楽しむ姿がたくさん見られるようになってきました。わらべうたを友達同士で楽しんだり、ロンディやアイクリップで楽しんでいる様子を見て一緒に作る姿や、完成したパズルを見て拍手をしながら一緒に喜ぶ姿も見られます。相手へ言葉をかける姿や、目を合わせて笑う姿などもありますよ。

子ども同士が相手と関わろうとする気持ちを大切に、日々の遊びを見守っていきたいと思います。



積んだり並べたり繋げたり…

保育室で楽しんでいる遊びの一つに積み木や線路があります。

積み木や線路で身につく力

☆大きさ、色、形の違いに気付く力

☆空間をとらえる力

☆集中力

積み木を高く積み積む時は崩れないよう手元に集中し、慎重に積み上げ、目や手を使って、バランスをとる感覚を遊びの中で掴んでいきます。

また、何度崩れてももう一度やってみよう！と挑戦する姿も見られますよ。粘り強く集中し「できた！」という達成感は、次へのやる気に繋がります。その時に感じた嬉しい、楽しい、という思いを共感しながら、繰り返し遊びの中で、楽しく様々な力が育まれることを願っています。

